

甲府城下に暮らす人々

1 活用資料・展開例に対応する，学習指導要領小学校社会第6学年の目標と内容

目標

- 1 3) 社会的事象を具体的に調査し，地図や年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用し，調べたことを表現するとともに，社会的事象の意味をより広い視野から考える力を育てるようにする。

内容

- 2 1) 我が国の歴史上の主な事象について，人物の働きや代表的な文化遺産を中心に遺跡や文化財，資料などを活用して調べ，歴史を学ぶ意味を考えるようにするとともに，自分たちの生活の歴史的背景，我が国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。

エ キリスト教の伝来，織田・豊臣の天下統一について調べ，戦国の世が統一されたことが分かること。

オ 江戸幕府の始まり，大名行列，鎖国，歌舞伎や浮世絵，国学や蘭学について調べ，身分制度が確立し武士による政治が安定したことや町人の文化が栄え新しい学問が起こったことが分かること。

カ 黒船の来航，明治維新，文明開化などについて調べ，廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い，欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことが分かること。

指導計画の作成と各学年にわたる内容の取扱い

- 1 3) 博物館や郷土資料館等の活用を図るとともに，身近な地域及び国土の遺跡や文化財等の観察や調査を行うようにすること。

2 県史アンケート結果と対応する活用資料の項目

- | | |
|------------|-------------------|
| ・ 水害・治水 | ・ 地域の発展に尽くした先人の業績 |
| ・ 地域に残る文化財 | ・ 甲府空襲 |
| ・ 戦時下のくらし | ・ 戦国武田三代 |
| ・ 甲斐源氏 | ・ 身延山と日蓮 |
| ・ 幕末・維新の山梨 | ・ 天保郡内騒動 |
| ・ 富士川舟運 | ・ 甲府城・城下町 |

3 「武士の世の中をさぐる・新しい日本の国づくりを見つめよう(甲府城・城下町)」の内容に該当する『山梨県史』

- 通史編3・近世1
通史編4・近現代1
資料編7・中世4(考古資料)
資料編9・近世2(甲府町方)
資料編13・近世6下(全県)

4 「武士の世の中をさぐるう・新しい日本の国づくりを見つめよう(甲府城・城下町)」
活用資料(例)

学習指導要領該当項目	活用可能資料
(1) - 工	
2 全国統一への動き 秀吉, 全国を統一する 家康, 江戸に幕府を開く	通史編 3 P21 ~ P32 江戸幕府確立期の甲斐とその支配 通史編 3 P34 ~ P36 甲府城主徳川綱重 通史編 3 口絵 1 加藤光泰の墓 通史編 3 口絵 18・19 天正19年8月の加藤光泰検地帳 資料編 7 P154 ~ P162 武田氏館と甲府城下町 資料編 7 口絵 2 武田氏館 資料編 7 口絵 3 相川扇状地に広がる甲府城下町
(1) - オ	
3 幕府の政治と人々の成長 身分ごとに異なる暮らし にぎわう都市, 花開く文化	通史編 3 P227 ~ P243 甲府城下と国中 通史編 3 口絵 25 甲府の水菓子問屋と商品 通史編 3 口絵 26 寛文13年2月甲府八日町河内問屋五兵衛宿取改書上 資料編 9 P1317 ~ P1324 甲府城下町の成立と町政 資料編 9 P1324 ~ P1336 甲府町方の概観 資料編 9 P1337 ~ P1341 甲府の「御用留」と「御用日記」 資料編 9 P1341 ~ P1384 掲載資料の解説 資料編 9 口絵 甲府絵図 資料編 9 口絵 繁栄する甲府 資料編 9 口絵 店舗の様子 資料編 9 口絵 甲府の町並 資料編 9 「懷宝甲府絵図」をトレースしたもの 資料編 13 P873 ~ P884 甲府城 資料編 13 P885 ~ P890 甲府城下町
(1) - カ	
1 郷土の先人の足跡を調べよう 新しい時代の幕あけ 新しい政府をつくる 西洋に追いつけ まちの暮らしが変わった	通史編 4 P3 ~ P6 官軍入甲前後 通史編 4 P15 治安制度 通史編 4 P37 山梨県勸業製糸場の創設 通史編 4 P41 山梨県勸業試験場創設 通史編 4 P73 徽典館 通史編 4 P153 明治十四年・十五年の山梨県会 通史編 4 P308 付 電灯の普及 通史編 4 P331 府県連合共進会の開催 通史編 4 P409 恩賜県有財産管理規則の制定 通史編 4 P461 漢詩文・川柳 通史編 4 P485 相撲(前期) 通史編 4 P738 史跡・名勝等の保護 通史編 4 P760 文明開化・西洋化と女性の服装 通史編 4 口絵 1 山梨県勸業試験場 通史編 4 口絵 2 甲府市街俯瞰図 通史編 4 口絵 16 工事中の謝恩碑

5 展開例

対象となる時間 学習指導要領 内容(1) - 才

「身分ごとに異なる暮らし」の後，発展としての特設授業

所要時間 1時間(45分)

目 標 甲府城下に住む人々の暮らしを調べ，身分制度の下で，人々がどのような暮らしをしていたのかをとらえることができるようにする。

	学習の流れ	提示資料等	児童の活動	備考
導入 5分	1 江戸幕府のもとで，農民や町人がどのように暮らしていたかを思い起こす。 ・身分ごとに異なる暮らしぶり ・幕府の支配		教科書や資料集を読み返しながらか，江戸時代の人々の暮らしについてふり返る。 ・村や町の暮らし ・支配のしくみ	教科書資料集
江戸時代の甲府城下町の人々は，どのように暮らしていたのだろう				
展開 30分	2 「甲府絵図」や「懷宝甲府絵図」をトレースしたのを見ながら，江戸時代の甲府城下町の様子について話し合う。 ・甲府城を中心とした町の様子 ・武家屋敷や町人たちの家屋 など ・「甲府絵図」は，身分によって住んでいるところが色分けされている ・「懷宝甲府絵図」をトレースしたものは，現在の甲府市の地名とのつながりを見ることができる	資料編9 ・口絵 甲府絵図 ... ・「懷宝甲府絵図」をトレースしたもの... ・現在の甲府市の地図	江戸時代の甲府城下町から感じたことや今の甲府の町と比べて考えられることなどを発表し合う。 ・道路や家屋，店などの様子 ・身分による住居地域の違い ・水道などの整備の様子 ・現在の甲府市の町名とのつながり ・甲府城を中心としたまちづくりの様子	実物投影機やパワーポイントによるプロジェクター提示 ワークシート
	3 「繁栄する甲府」「店舗の様子」「甲府の町並」の3つの資料を見て，江戸時代の甲府城下町の人々の暮らしについて話し合う。 ・嘉永7(1854)年頃の甲府の賑わい ・柳町の薬種商の店舗 ・上連雀町一丁目の	資料編9 ・口絵 繁栄する甲府... 店舗の様子... 甲府の町並...	江戸時代の甲府城下町の人々の暮らしについて，気づいたことや考えられることなどを発表し合う。 ・地図上の位置の確認 ・甲府城下町の賑わい ・現在も残る当時の甲府市の	ワークシートに記載

	様子		店舗の紹介 * 柳正堂書店 など ・ 通りなど店のまわりの様子や看板など店の様子 ・ 当時の人々の服装や暮らしぶり	
まとめ 10分	4 当時の甲府城下町の人々の生き生きとした暮らしぶりを思い描き，県立博物館の見学へとつなげる。	・ かいじあむ歴史紙しばい7「八日町ジオラマ写真」...	江戸時代の甲府勤番支配の下で，人々が思ったより生き生きとくらしていたことを知る。 ・ 登場人物の服装や身分などの説明 ・ 登場人物の役割の説明 ・ 博物館の展示とのかかわりなどの説明 ・ 博物館見学の際の留意点 など	博物館のパフレットなど

< 本時を進めるにあたっての留意事項 >

(1) 学習形態

学級の児童の実態等を踏まえて，一斉指導やグループ学習などの形態を考える。一斉の中で意見が出にくい場合は，グループ学習で意見交換をさせるなどするとよい。

(2) 発問について

事前に資料等によく目を通しておき，児童の興味関心が高まるような発問の仕方を考えておくとよい。

(3) 江戸時代の民衆観の転換について

「江戸時代の民衆は，幕府に支配された苦しい生活を送っていた」というイメージを覆し，正しい歴史観をもたせるために，甲府城下町の人々のいきいきとした生活ぶりを紹介するとよい。

(4) 学習内容の重点化について

展開例の中の「学習の流れ 3」の部分は，学習の進行状況や児童の実態等によっては，省いてもよいと思われる。その際は，「学習の流れ 2」の部分について，重点的に話し合うなどして，学習内容の充実を図るとよい。

(5) ワークシートについて

学習を進める上での参考資料として，ワークシート(例)を添付した。やはり，児童の実態等に応じて変更しながら活用していただきたい。

(6) 県立博物館の活用

「鑑賞・学習型展示(山梨の風土とくらし)」... 『城下町の賑わい』『変貌する景観』など

「鑑賞・学習型展示(甲斐を往き交う群像)」... 『江戸文化の往来』など

「体験型展示(歴史の体験工房)」... 『記憶の現場』『リサイクルの現場』など

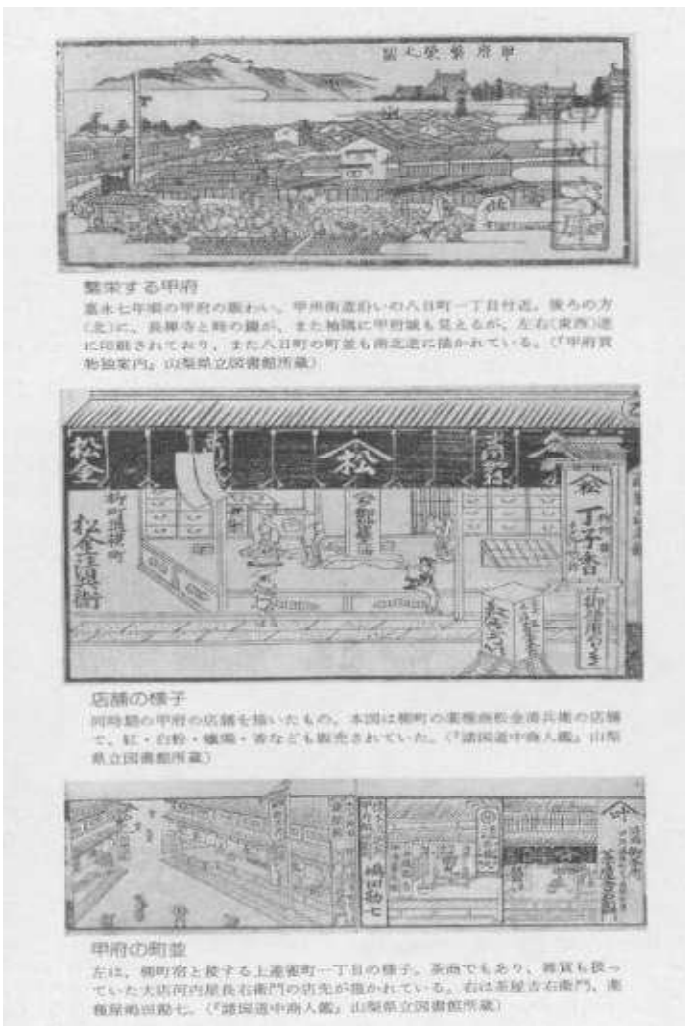
それぞれの展示と学習内容のかかわりについて，事前に説明をしたり，博物館のワークシートを利用したりして，児童に伝えておくとよい。

本時で提示する活用資料 (「山梨県史 資料編9 近世2 甲府町方」より)



資料編9 口絵 甲府絵図

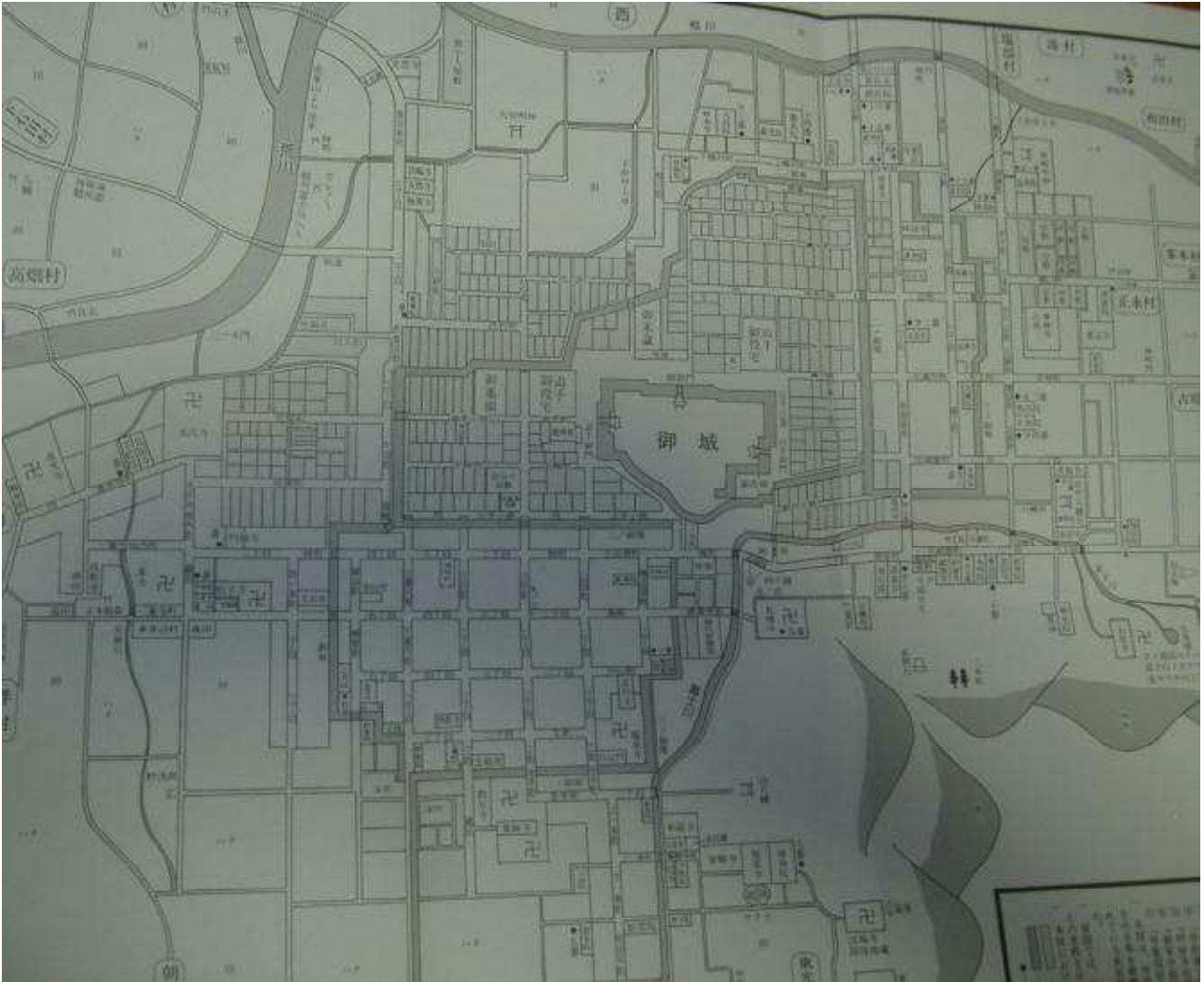
「懷宝甲府絵図」をトレースしたものと併せて活用する。



資料編9 口絵 繁栄する甲府

資料編9 口絵 店舗の様子

資料編9 口絵 甲府の町並



資料編 9 「懷宝甲府絵図」をトレースしたもの
現在の甲府市の地図と併せて活用するとよい。



かいじあむ歴史紙しばい7
「八日町ジオラマ写真」...表



かいじあむ歴史紙しばい7
「八日町ジオラマ写真」...裏

ワークシート（例）

江戸時代の甲府城下町の人々の暮らしを調べよう！

6年 組 氏名 _____

- 1 「甲府絵図」や「懷宝甲府絵図」をトレースしたのを見ながら，江戸時代の甲府城下町の様子について調べましょう。

甲府城を中心とした町の様子（道路や家屋，店などの様子）から

武家屋敷や町人たちの家屋など（身分による違い）から

水道などの整備の様子から

現在の甲府市の町名とのつながりから

その他気づいたこと（甲府城を中心としたまちづくりの様子など）

感じたこと・思ったことなど

2 「繁栄する甲府」「店舗の様子」「甲府の町並」の3つの資料を見て、江戸時代の甲府城下町の人々の暮らしについて考えよう。

いろいろな見方で、資料からわかることや読み取れることなどについて、考えを出し合ひましょう。



繁栄する甲府

寛永七年頃の甲府の賑わい。甲州街道沿いの八日町一丁目付近。後ろの方(北)に、長神寺と時の鐘が、また袖側に甲府城も見えるが、左右(東西)並に印刷されており、また八日町の町並も南北並に描かれている。(『甲府資料集案内』山梨県立図書館所蔵)

現在の甲府市の地図で、位置を確認しましょう！

甲府城下町のにぎわいの様子を見てみましょう！



店舗の様子

同時期の甲府の店舗を描いたもの。本図は柳町の茶屋松全清共衛の店舗で、紅・白粉・味噌・香なども販売されていた。(『諸国道中商人鑑』山梨県立図書館所蔵)

現在も残る当時からの甲府市のお店もあります。調べてみましょう！
(例えば、柳正堂書店などです。)



甲府の町並

左は、柳町宿と接する上道佐町一丁目の様子。茶商でもあり、雜貨も扱っていた大店河内屋長右衛門の店先が描かれている。右は茶屋吉右衛門、茶屋屋嶋田勘七。(『諸国道中商人鑑』山梨県立図書館所蔵)

通りなど店のまわりの様子や看板など店の様子、当時の人々の服装や暮らしぶりなどにも目を向けてみましょう！

上の資料を見て、当時の甲府の様子について感じたこと・思ったことなどを書いてみましょう。